

令和 6 年度
公園及び公園施設の指定管理者
第三者評価報告書

令和 7 年 3 月
横浜市公園及び公園施設
指定管理者選定評価委員会

第三者評価の実施により運営上の課題を発見、施設の管理運営にフィードバックし、施設の管理運営を向上させることを目的として、令和6年度公園及び公園施設の指定管理者第三者評価を実施したので、その結果を報告する。

1 評価方法

指定管理期間開始から面接審査実施時までの業務内容について、横浜市公園及び公園施設指定管理者選定評価委員会（以下、委員会）において現地視察、横浜市職員（みどり環境局公園緑地事務所職員及び公園緑地管理課職員）が指定管理者の提案書等に基づき実施した書類審査案の審議及び指定管理者への面接審査を行い、書類審査・面接審査の採点を合計し、委員会で評価（格付）を決定した。

【参考】格付

S	極めて優秀（協定を大きく上回る）
A	優秀（協定を上回る）
B	普通（協定の水準どおり）
C	不良（協定の下限を満たしていない）

2 その他

評価対象公園の規模や施設内容、管理水準等がそれぞれ異なるため、評価点数は公表をしないこととする。

3 評価対象公園（順不同）

	公 園 名	指定管理者名
1	三ツ沢公園	横浜市緑の協会・スポーツ協会グループ
2	根岸森林公園	公益財団法人横浜市緑の協会
3	金沢八景権現山公園	公益財団法人横浜市緑の協会
4	俣野別邸庭園	公益財団法人横浜市緑の協会
5	新横浜公園	横浜市スポーツ協会・F・マリノススポーツクラブ・管理 JV 共同事業体
6	菅田町赤坂公園	株式会社春峰園
7	深谷町ふれあい公園（ハマヤク農園） 和泉アカシア公園（分区園に限る。） 泉が丘公園（分区園に限る。）	株式会社春峰園
8	今井の丘公園	アライグリーン株式会社
9	仏向原ふれあい公園	横浜植木株式会社
10	南本宿公園（分区園に限る。） 南本宿第三公園 師岡町梅の丘公園	横浜植木株式会社
11	岡津町ふれあい公園	横浜植木株式会社
12	若草台第二公園（分区園に限る。） 大榎杉の森ふれあい公園	株式会社田澤園
13	みその公園（文化体験施設に限る。）	みその公園「横溝屋敷」管理委員会
14	こども自然公園（自然体験施設に限る。）	特定非営利活動法人こども自然公園どろんこクラブ
15	根岸なつかし公園（文化体験施設に限る。）	特定非営利活動法人根岸なつかし公園旧柳下邸管理委員会
16	大塚・歳勝土遺跡公園（文化体験施設に限る。）	NPO 法人都筑民家園管理運営委員会
17	都筑中央公園（自然体験施設に限る。）	特定非営利活動法人都筑里山倶楽部
18	茅ヶ崎公園（自然体験施設に限る。）	特定非営利活動法人茅ヶ崎公園自然生態園管理運営委員会

19	舞岡公園（自然体験施設に限る。）	特定非営利活動法人舞岡・やとひと未来
20	本郷ふじやま公園（文化体験施設に限る。）	本郷ふじやま公園運営委員会
21	天王森泉公園（文化体験施設に限る。）	天王森泉公園運営委員会
22	長屋門公園（文化体験施設に限る。）	横浜市長屋門公園歴史体験ゾーン運営委員会

指定管理者：横浜市緑の協会・スポーツ協会グループ

指定管理期間：令和4年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
三ツ沢公園	A	試合や大会等で使用される運動施設等を有する大規模な公園であり、来園者の安全や満足度を重要視し、老朽化が進んでいる施設の計画的な修繕等に注力した維持管理と運営が行われている。 球技場はJリーグの試合数が多く、高い利用頻度となっている中においても、高水準での芝生管理が行われており、サッカーやラグビー等のプロ利用において高い評価を得ている。 公園や公園施設の特性から、災害・事故対策等も多岐に求められる中、近隣地域と合同の防災訓練の実施や、観戦者を対象として災害時の対応を事前に大型映像装置で告知するなど、近隣地域やJリーグ主催者等との連携により効果的な危機管理・安全対策が行われている。 利用者ニーズに合わせ、テニスコートの冬季ナイター営業を自主事業で行い、利用者の満足度を高めるとともに、収入増につなげている。 公園感謝デーをはじめとするイベントや、市民協働による花壇づくりなど、日頃から地域や関係機関と連携し、良好な関係を構築しながら事業を展開している。 今後も良好な管理を継続するとともに、広大で様々な施設を有する公園としてのさらなる魅力向上を期待する。

指定管理者：公益財団法人横浜市緑の協会

指定管理期間：令和4年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
根岸森林公園	B	ウメの品種調査、サクラの健全度調査、外部講師を招いた技術向上への取組を実施し、植物の特性に応じた管理が行われている。初年度は、利用者から草刈りに対する要望が複数寄せられていたが、2年目以降は人員配置の見直しや効果的な草刈り時期の分析等により改善が見られた。また、古木が多い公園でもあり、倒木事故を未然に防ぐための対策については、引き続き、注力していただきたい。 市民ボランティア、近隣小学校及び幼稚園と協働して、花壇の管理や園芸植物の手入れ等を実施し、公園景観の維持に努めている。 犬のノーリード（放し飼い）に対し、日々の声掛け、市及び警察と連携したパトロールの強化、ドッグランイベントにおけるマナー啓発等、様々な手法により改善を図るなど、利用者の不適切行為について積極的に改善に努めている。 防災知識の普及啓発としてペット防災セミナーの開催、子育て世代の来園が多いことから屋外用ベビーケアルーム（授乳室）の実験的な設置など、利用者ニーズを踏まえた積極的な取組が行われている。 今後も適切な管理を継続するとともに、さらなる公園の魅力向上を期待する。

指定管理者：公益財団法人横浜市緑の協会

指定管理期間：令和4年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
金沢八景権現山公園	B	風致公園としての設置目的や役割を理解し、歴史的建造物である旧円通寺客殿との調和を重視した植栽等の維持管理が行われている。 客殿を利用したイベントとして、近隣の高校や大学の茶道部をはじめとする様々な団体と協力しながら、茶道教室やお茶会を開催し、人気を博している。 横浜金沢観光協会との連携により、イベント周知での相互協力のほか、園内で横浜金沢観光協会のオリジナルグッズの販売なども行われている。 指定管理区域外であるエレベーター前や公園前の歩道の清掃が定期的に行われており、公園利用者だけでなく近隣の環境への配慮により、地域との良好な関係構築に繋がっている。 今後も適切な管理を継続するとともに、現状でも他団体と協力した積極的な広報・PRを実施しているが、駅前という好立地を生かして、さらなる来園者やイベント参加者の増につながるよう、公園の知名度を高めるための工夫を期待する。

指定管理者：公益財団法人横浜市緑の協会

指定管理期間：令和4年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
俣野別邸庭園	A	毎日、邸宅の巡視・点検を行い、意匠や素材に配慮した維持管理が行われており、不具合等が発生した際には市や復元工事の施工業者と密に連携し、適切な対応が行われている。 植栽管理においては、邸宅周辺と他のエリアで剪定方法を区別し、邸宅から見えるツバキは丸みを帯びた剪定とするなど、館内からの景色や邸宅の外観との調和に配慮した工夫がされている。 邸宅の居間を活用したリビングコンサートを開催しており、クラシックやポップス以外にも様々なジャンルを取り入れることで、新たな来園者の獲得に繋げている。 新規の事業として、食堂を利用し、庭園文化を味わいながらフランス料理のフルコースを楽しめる食事会を開催するなど、施設の新たな魅力アップに向けた取組が積極的に行われている。 対面での館内ガイドの実施や、喫茶室での軽食提供の導入など、利用者のニーズを把握し、積極的に取り入れた運営が行われている。 今後も良好な管理を継続するとともに、公園の知名度アップや集客に繋がるような取組について期待する。

指定管理者：横浜市スポーツ協会・F・マリノススポーツクラブ・管理 JV 共同事業体

指定管理期間：令和4年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
新横浜公園	A	日産スタジアムをはじめとする多数の運動施設や広大な園地を有する公園であり、施設の長寿命化に向けて、適切な維持管理が行われており、老朽化が進む設備等の修繕については優先順位をつけて市に提案がなされている。 日産スタジアムについては、年間利用調整を丁寧に行い、過密な利用スケジュールを調整しながら、Jリーグ、リーグワンの開催、各種大会、コンサート等で利用されている。特に大型イベントの誘致に積極的に関わり、コンサート等を毎年3公演実施しており、公園施設の認知度向上や増収に寄与している。また、デジタルサイネージの有料化の試行など、収入増につながる取組を積極的に実施し、成果をあげている。 来園者の意見を反映し、バスケットボール広場における中学生までの優先コートの導入、夏季の噴水稼働時間の延長などを、管理体制の変更や工夫により実現し、利用者満足度の向上につなげている。 令和6年度、公園内の管理許可施設において、商品管理に一部不適切な取扱いがあったが、その後、適切に対応を実施している。今後も、再発防止策の徹底に努めていただきたい。 今後も良好な管理を継続するとともに、さらなる魅力向上と利用促進についての取組に期待する。

指定管理者：株式会社春峰園

指定管理期間：令和4年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
菅田町赤坂公園	B	巡回時のごみ拾いや分区園利用者への自主的な清掃の呼びかけ等により、園内の景観や衛生管理にも目配りがされ、適切に維持管理されている。 園内のカキやカリン、ブルーベリー、ナツミカン等の果樹を収穫、無料配布活用するイベントを実施している。毎年恒例の行事として地域からも認識されており、公園の認知度向上に有効なイベントとなっている。 メールやアンケート、現地での意見ボックスなど分区園利用者のニーズを多様な方法で収集し、積極的に対応している。利用者募集においても、新たにWEBによる受付を行い、利便性の向上を図っている。インターネットの利用に不慣れな分区園利用者にも、丁寧に電話で手続きを案内しながら入力補助を行うなどのサポートが行われていた。 分区園利用者から、秋に種まきをする作物を栽培したいので、募集抽選時期を早めて4月以降の利用を早く確定してほしいというニーズがあったことを踏まえ、市と協議の上、募集抽選を1月から11月に早める等、利用者ニーズに真摯に向き合い、利便性の向上に努めている。 今後も適切な管理を継続するとともに、来園者の求める事業の企画実施等を含め、更なる施設の魅力向上を期待する。

指定管理者：株式会社春峰園

指定管理期間：令和5年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
深谷町ふれあい公園（ハマヤク農園）、和泉アカシア公園（分区園に限る。）、泉が丘公園（分区園に限る。）	B	巡回時に園内全体のごみ拾いが行われており、供用農具の保管も適切に整理整頓され適切に維持管理されている。 協働農園で、野菜の植え付けや収穫のイベントを開催し、多くの来園者で公園が賑わった。また、園内に植栽されているラベンダーやローズマリーを活用してイベントを実施し、新たな分区園利用者の獲得にも寄与している。 メールやアンケート、意見ボックスなど分区園利用者のニーズを多様な方法で収集し、積極的に対応している。利用者募集においても、新たにWEBによる受付を行い、利便性の向上を図っている。インターネットの利用に不慣れな分区園利用者にも、丁寧に電話で手続きを案内しながら入力補助を行うなどのサポートが行われていた。 分区園利用者から、秋に種まきをする作物を栽培したいので、募集抽選時期を早めて4月以降の利用を早く確定してほしいというニーズがあったことを踏まえ、市と協議の上、募集抽選を1月から11月に早める等、利用者ニーズに真摯に向き合い、利便性の向上に努めている。 今後も適切な管理を継続するとともに、更なる施設の魅力向上を期待する。

指定管理者：アライグリーン株式会社

指定管理期間：令和4年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
今井の丘公園	B	週5回の高い頻度で巡視が行われており、度重なる不法行為、迷惑行為等があった際にも迅速な対応が行われている。地域からの信頼も厚く、連携も密に取られており、良好な協力体制が築かれている。 草刈り作業においては、公園内の状況を把握しながら、景観にも配慮した植栽管理が行われており、来園者からも高い評価を得ている。 野菜の収穫体験のイベントについて、従前の予約制からイベント当日の現地参加も可能とする方式に変更したことにより、公園に遊びに来ている親子が気軽に参加するようになり、世代間交流の場にもなっている。 来園者及び分区園利用者の満足度を高めるため、巡視の際の声かけにより、ニーズの把握と対応に努めている。土壌改良や栽培勉強会など、分区園利用者への充実したサービスも実施されている。 今後も適切な管理を継続するとともに、SNS等を活用した積極的な広報やPRを実施することで、その魅力を広く発信することを期待する。

指定管理者：横浜植木株式会社

指定管理期間：令和5年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
仏向原ふれあい公園	B	草刈等の際には、自生している貴重な山野草の株付近は手作業とする等、丁寧な管理が行われている。また、劣化が進んだ公園施設の中で、比較的簡易に修繕できるものについては、指定管理者により、迅速に交換・修理作業が行われている。 地域の子育て支援団体とサツマイモ収穫イベントを共同開催する等、分区園を地域協働の場としても活用しながら、幅広い世代に分区園の魅力を認知してもらえるように取り組んでいる。 利用者ニーズの把握にも積極的に努めており、分区園利用の申込についてはWEBを導入し、利便性の向上を実現した。 剪定枝や刈草など処分が必要な発生材を堆肥に活用し、分区園利用者へ提供するなど、環境面にも寄与し、市の施策に協力している。 分区園利用者に対しては、道具の無料レンタル、栽培相談や作付け講習会で種苗管理士による専門的なアドバイスを行うなど、幅広い分区園利用者の菜園活動をサポートしている。 今後も適切な管理を継続するとともに、更なる施設の魅力向上を期待する。

指定管理者：横浜植木株式会社

指定管理期間：令和5年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
南本宿公園 (分区園に限る。)、南本宿第三公園、師岡町梅の丘公園	A	巡視日以外にも点検、清掃が実施されており、管理棟なども清潔な状況が保たれている。また、ご意見箱の設置に加え、分区園利用者とも積極的にコミュニケーションを取ることで、対面での要望調査が行われており、収集した利用者ニーズに対しては速やかな対応がなされている。その一つとして、公園ホームページのスマートフォン対応化が行われ、自主事業の収穫イベントの告知に大きな効果を発揮して多くの参加者が集まるなど、公園の魅力周知にも繋がっている。この他、分区園利用の申込についてはWEBを導入し、利便性の向上を実現した。 園内の植栽管理においては、単純な植物管理だけではなく、総合園芸会社としての知識経験を生かして、美しい景観形成を目的とした作業が行われており、来園者を視覚的に楽しませている。 課題となっていた園内における不法行為についても、適切な指導に注力した結果、解消されるなど全体的に良好な管理がされている。 分区園利用者に対しては、道具の無料レンタル等のほか、栽培相談や作付け講習会で種苗管理士による専門的なアドバイスを行うなど、幅広い分区園利用者の菜園活動をサポートしている。 今後も良好な管理を継続するとともに、更なる施設の魅力向上を期待する。

指定管理者：横浜植木株式会社

指定管理期間：令和4年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
岡津町ふれあい公園	B	園内清掃を始め、来園者が気持ちよく利用できるよう分区園エリアはもちろん手摺などの細部まで維持管理が行われている。また、擁壁や斜面地など道路や園路に隣接する箇所が多いため、除草作業等の管理頻度を上げることで美しい景観を維持している。 車いすでの来園者や子供たちも気軽に野菜や花に親しむことができるよう、レイズドベッドが設置されている。車いすで来園された方には、日頃から積極的な声掛けやサポートが行われていることや、遊具が少ないため野菜クイズをつくり園内を回るように配置していることなど、幅広い来園者に公園を楽しんでもらえるように努めている。また、利用者ニーズの把握にも積極的に努めており、分区園利用の申込についてはWEBを導入し、利便性の向上を実現した。 分区園利用者に対しては、道具の無料レンタル、耕運サービスやお片付けサポート等のほか、栽培相談や作付け講習会で種苗管理士による専門的なアドバイスを行うなど、幅広い分区園利用者の菜園活動をサポートしている。 今後も適切な管理を継続するとともに、更なる施設の魅力向上を期待する。

指定管理者：株式会社田澤園

指定管理期間：令和5年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
若草台第二公園（分区園に限る。）、大棚杉の森ふれあい公園	B	大棚杉の森ふれあい公園では、里山の管理において野草が生育するよう草刈や日照確保など工夫を行うとともに、竹林の維持管理の一環としてタケノコ掘りイベントを行う等、散策者に公園の魅力を知ってもらうための取組が行われている。 清掃に力を入れ、高い頻度と丁寧な巡視により衛生管理を保持しているほか、もともと里山であった土地を公園施設として活用するにあたっての自然環境保全や維持管理が的確かつ計画的に行われている。また、若草台第二公園分区園における土壌改良への積極的な取組や、耕運サービスの実施、園路の防滑対策等、分区園利用者からの要望に真摯に向き合い、ニーズに応える工夫を重ねている。 協働農園を整備したことで、収穫体験のイベント実施や実地でのレクチャーが可能となり、分区園利用者からも好評を博す等、適切な管理運営がなされている。協働農園の野菜が多く収穫できた際には地域のこども食堂へ提供するなど、地域・近隣団体との連携が図られている。 今後も適切な管理を継続するとともに、分区園利用者が増えていくような取組や利用者募集時の広報等の工夫について期待する。

指定管理者：みその公園「横溝屋敷」管理委員会

指定管理期間：令和4年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
みその公園 (文化体験施設に限る。)	B	四季折々の花で楽しませてほしいという来園者からのニーズに応えるため、四季を彩る花木で来園者を楽しませるよう、植栽に気を配っている。 また、地域の方々と協力して実施している豆まき等、地域に根付いた行事を実施しており、適切な管理運営がされている。 小学校の体験学習を受け入れており、稲作の薫を活用した小ボウキ作りでは参加者が4千人にのぼり、多くの小学生に古民家ならではの経験を通じて、文化の継承、施設の魅力発信が行われている。 一方、人材育成が施設運営の中で大きな課題となっているので、今後も適切な管理を継続するとともに、今後の継続的な管理運営を見据えた人材育成について喫緊の課題として取り組んでいただきたい。

指定管理者：特定非営利活動法人こども自然公園どろんこクラブ

指定管理期間：令和4年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
こども自然公園(自然体験施設に限る。)	B	通年ではなく、単発で体験をしたい方たちにも気軽に体験してもらえる水田の体験コースを開設し、継続している。リピーターも多く、参加者がその後、ボランティアとして継続して行事に協力する等、指定管理者が実施する事業の安定的な継続にもつながっている。 夏場の水遊び場の設置にあたっては、新規の事業として積極的に企画・提案を行い、来園者からも好評であったとともに、熱中症対策としても効果的であった。 その一方で、予定していた事業が未実施となったものもあるため、計画的な事業運営に向けて工夫していただきたい。また、イベント実施時等における効果的なアンケートの実施とそのフィードバックの反映にも期待する。 今後も適切な管理を継続するとともに、今後の継続的な管理運営を見据えた人材育成についても積極的に取り組んでいただきたい。

指定管理者：特定非営利活動法人根岸なつかし公園旧柳下邸管理委員会

指定管理期間：令和4年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
根岸なつかし公園（文化体験施設に限る。）	B	建築から100年以上経つ大正時代の和洋折衷による市内でも貴重な施設を維持管理するにあたり、スタッフには日本の伝統的な建築物の取扱いや生活様式の研修を行い、来園者に公園施設の特性や魅力を丁寧に伝えるとともに、取扱いには細心の注意が払われている。 館内には、大正、昭和期の薄いガラスが残る狭い廊下や段差等の危険な箇所があるため、来園者への説明やサポートが丁寧に実施されている。 お月見飾りのイベントでは、通常時は閉館されている夜間に実施することで、昼光色の電球が照らす邸内のノスタルジックな雰囲気を創出すると共に、地域住民との協働で月の観察や楽器演奏を実施し、来園者を楽しませていた。イベント時に大人数が来館した際には、施設特性上、大人数での入館は危険を伴うため、スタッフが屋外でガイドを行うことで入館に時差を設けるなど安全確保のための工夫が見られた。 今後も適切な管理を継続するとともに、建物及び内部の安全確保とのバランスを考慮しながらも気軽に見学できるような雰囲気づくり、今後の継続的な管理運営を見据えた人材育成に期待する。

指定管理者：NPO 法人都筑民家園管理運営委員会

指定管理期間：令和4年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
大塚・歳勝土遺跡公園（文化体験施設に限る。）	A	多くの来園者が訪れる五節句をはじめとする年中行事やイベントを数多く開催しており、大規模なイベントは、規模に応じた多くのボランティアスタッフの協力により運営されている。また、土壁の損傷があった際に、外注するのではなく、専門家がボランティアとして協力のもと、市民参加型のイベントとして補修を行うなど、ボランティアグループをはじめとする外部団体・個人との連携が非常によく図られており、工夫した維持管理と事業実施を展開している。 アンケート結果を元にベンチを増設するなど、利用者ニーズを捉えて来園者が過ごしやすい公園づくりが行われているほか、施設の特性上、バリアフリー化が困難な中において、車いすが走行しやすいように飛び石の間隔や高さを調整するなど、工夫しながら可能な限りの対応が行われており、全体を通して適切な施設管理が行われている。 人材育成については、スタッフにおける技術伝承の推進、事務局運営面でも技術伝承を実施する見込みであり、意識的に取り組まれている。 今後も良好な管理を継続するとともに、今後の継続的な管理運営を見据え、現在の取組を継続・発展させた人材育成を期待する。

指定管理者：特定非営利活動法人都筑里山倶楽部

指定管理期間：令和4年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
都筑中央公園（自然体験施設に限る。）	B	「バラまつり」や「里山まつり」などを継続開催し、都筑中央公園を代表するイベントとなった。多くの地域団体が参画する地域一帯のイベント開催の中心を担っており、地域の協力を得ながらも、地域の諸団体の活動の支援にもなる互惠関係を築くことにより、広がりのある活動やイベントが実施できている。 レストハウスの展示室の展示内容・頻度を充実するとともに、展示方法にも工夫を加えるなど、有効活用されている。 園内の竹林・樹林管理で発生した材を活用した炭焼き活動では、都市部における炭焼き作業の制限を順守しながら、高い品質と収量を得るための改良と工夫を継続して行われており、のぼり旗による広報にも注力した結果、成果品の販売や会員の増加につながっている。 今後も適切な管理を継続するとともに、今後の継続的な管理運営を見据えた積極的な人材育成についても期待する。

指定管理者：特定非営利活動法人茅ヶ崎公園自然生態園管理運営委員会

指定管理期間：令和4年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
茅ヶ崎公園（自然体験施設に限る。）	B	気持ちよく自然を感じ、安心して利用できる公園管理を基本方針の1つとして、自然の魅力を出来る限り来園者に感じてもらえるよう、維持管理が行われ、美観・修景・空間の演出に努めるだけでなく、安全面についても十分に配慮した取組が行われている。 動植物調査については、専門知識を持ったスタッフ調査や、協力会員による通年の昆虫観察記録など、継続して実施し、自然環境・動植物の保全に努めている。 これまで、来園者からの情報発信により公園施設の広報につながってきたが、ホームページやSNSを活用し、園内の植物や生物の様子と魅力を随時発信することで、イベント等の周知に成果が出ている。 職員の資質向上のため、運営及び維持管理に関する講習の受講や視察、他団体との交流を行うなど、外部の協力も取り入れて人材育成に力を入れている。 施設運営にあたっては後継者不足による人材育成が課題となっているので、今後も適切な管理を継続するとともに、今後の継続的な管理運営における次世代の担い手となる人材の受入や育成に期待する。

指定管理者：特定非営利活動法人舞岡・やとひと未来

指定管理期間：令和4年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
舞岡公園（自然体験施設に限る。）	A	生物多様性に配慮しつつ、草刈りは場所に応じた判断と手間のかかる手刈りで行うなど、舞岡公園ならではの里山の自然を生かした管理で園内を維持管理し演出している。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い中断していた収穫祭等のイベントを再開し、多くの来園者で賑わった。収穫祭は、園内で育てた野菜や園内の材を使った製品、昔の遊び体験といった公園施設の魅力が味わえる内容となっており、1,200 人も来園者を楽しませるものとなった。 ブログを頻繁に更新し、季節ごとの生きものやイベントの様子などを掲載することで、公園の魅力を広く発信している。これを見て公園の自然を体験しに来る来園者もあり、公園の PR として効果を発揮している。 一方で、確認不足による事務処理ミスが発生していたので、今後も再発防止策の徹底に努めていただきたい。 今後も良好な管理を継続するとともに、今後の継続的な管理運営を見据えた人材育成についても、引き続き積極的な取組を期待する。

指定管理者：本郷ふじやま公園運営委員会

指定管理期間：令和4年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
本郷ふじやま公園（文化体験施設に限る。）	B	花見の会などをはじめとする季節ごとの行事の開催のほか、笛掘りや出前寄席、能舞・能管コンサートなどのイベントを開催しており、好評を博している。 竹林の間伐作業活動の一環として笛掘りを行っているが、間伐した竹材についても、それを活用して竹炭をつくり、来園者に販売するなど、発生材を活用した取組が行われている。 月刊で機関紙を発行し、自治会や公共施設などに幅広く配布している。さらに、創刊当初より継続してホームページへ掲載し、より多くの人に機関紙の情報が届くよう、広く情報を公開している。また、ホームページは随時更新がされており、園内の草花の写真を掲載することで季節の移ろいの様子を発信し、公園のPRに努めている。 今後の公園施設の管理運営を見据えた人材育成について、機会を捉えて人材の確保に取り組み、後進の育成により、今後の公園施設の管理運営の担い手につながる職員の補充が進められている。 今後も適切な管理を継続するとともに、さらなる施設の魅力向上や、人材育成の継続と更なる発展に期待する。

指定管理者：天王森泉公園運営委員会

指定管理期間：令和4年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
天王森泉公園（文化体験施設に限る。）	A	五月まつり等、古民家を生かした日本文化のイベント以外にも、ホテル観賞会や竹林でのお茶会など、園内の自然を生かしたイベントも多く開催されており、好評を博している。新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い中断していた餅つきのイベントを再開し、多くの来園者が訪れ、子どもたちにとっては、春の田植え体験や秋の稲刈り体験も含め、貴重な体験の場所となっている。 ホームページやInstagramを活用し、公園のPRを効果的に行っている。ホームページ上でYouTubeから各部会の活動を動画で見ることができるようになっており、イベントの様子や作業の様子などが分かりやすく、広く公開され、効果的に発信されている。 スタッフに、独自の自然観察指導員研修を実施することで、生物多様性維持の理解を深めるなど、積極的な人材育成が行われている。 今後も良好な管理を継続するとともに、現在の継続的な人材育成及び今後の管理運営を見据えた人材育成に期待する。

指定管理者：横浜市長屋門公園歴史体験ゾーン運営委員会

指定管理期間：令和4年4月～令和9年3月

対象公園	評価	評価内容
長屋門公園（文化体験施設に限る。）	B	七夕灯籠まつりは、地域、ボランティア、学校、行政等を巻き込んで連携して開催する区を代表する行事であり、大変多くの参加があり、好評を博すとともに、地域との協働を通じて公園運営の新たな人材の確保にもつなげている。 地域の買い物困難者のための移動スーパーの拠点としても協力をしており、高齢者だけではなく、子育て中の地域住民の利用もある中で、地域の憩いの場となっている。毎月の清掃イベント等に近隣の若い世代の参加が見られるなど、地域との円滑な関係を構築してきた公園運営の成果が現れている。 囲炉裏を普段使いにすることで、燻煙として建物の保持に役立てながら、小学生の社会科見学等を含め、来園者に昔ながらの雰囲気を感じてもらえている。また、トイレは明るく清潔な状態が保たれており、全体を通して適切な施設管理が行われている。 今後も適切な管理を継続するとともに、ボランティアの高齢化等への方策を含め、今後の継続的な管理運営も見据えた人材育成に期待する。